

# 虫歯治療

…大切な歯をいつまでも使い続けるために…

## 虫歯治療について

虫歯の進行具合によって治療にかかる日数も予算も異なります。

虫歯に罹患した歯をそのままにしている、自己治癒することはありません。

大切な歯を失う原因にもなりますので当院では**早期発見・早期治療**を行ってまいります。

## 虫歯の症状・治療法・治療後

	症 状	治 療 方 法	治 療 後
 Co	自覚症状はない	すぐに治療せずに経過観察	虫歯の進行をとめる為の自宅での毎日のブラッシングと定期検診。清掃ができていればだ液により再石灰化が進む
 C1	痛みや自覚症状はない場合もあり、放置されやすい	削って虫歯の進行が深くなければプラスチックをつめる	自宅での毎日のブラッシングと定期検診
 C2	痛みがある場合が多く、冷たいものがしみることもある	削って型を採り、金属の被せものを作ってはめる	治療後は自宅での毎日のブラッシングと定期検診
 C3	歯がかけたり、大きな穴が空いた状態。虫歯が神経にまで達していることが多いため痛みが伴う。また神経が感染して起こる急性歯髄炎と神経が死んで根の先に感染が起こる慢性歯髄炎とがある	神経を残すことができない場合はまず根の治療をしてから金属の被せものを作る	神経の死んだ歯はもろくなるため、根の状態を見させて頂くための定期検診
 C4	根だけが残っている状態そのままにしておくと根の先が化膿したり、歯茎がはれたりすることもある	歯を抜く 喪失した歯の前後をつないで連結したブリッジ、部分義歯やインプラントなどを使ってお口の中の噛み合わせを維持するための治療	毎日の自宅でのブラッシングや定期検診、噛み合わせの調整

☆上の表で示したように虫歯の程度によって治療の行程がたくさん増え、治療費も高額になっていきます。

ですから、「歯が痛くなった＝歯医者に行く」ではなく、『歯が痛くなる前に＝歯医者に行く』ということが大切になってくるのがわかると思います。

定期的な検診で大切な歯を守ることで楽しい食生活をいつまでもできるようにしましょう。